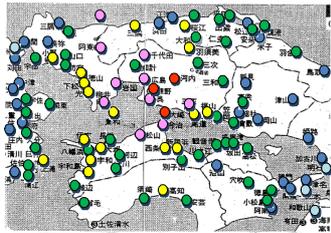


中学校 1年生 理科

様々な事物・現象を大地の変化と関連付けて理解する

◇本時の目標 資料を根拠として、地震がもたらす災害への対処方法について考えることができる。

◇学習の流れ

学習活動	指導上の留意事項 (◇)	評価規準[観点] (評価方法)
<p>1 前時の復習</p> <p>○芸予地震の震央と当時の東広島市での震度を知る。</p> <p>○地震は繰り返し起こるものであることを知る。</p> <p>2 学習課題の把握</p>	<p>◇各地の震度ごとにシールで色分けしたものを提示する。</p> <p>◇地震の規模の大小に関係なく、地震が繰り返し起きていることを押さえる。</p>	
<p>地震によって起こりうる災害には、どのように対処すべきか？</p>		
<p>○芸予地震による被害の聞き取り内容を班内で交流し、全体へ発表する。</p> <p>3 学習課題の追究</p> <p>○今後、自分や親戚など自分に身近な人が住む地域で地震が発生したときの対処について考える。</p> <p>○個人で考えたことを班で整理し、全体で交流する。</p> <p>4 まとめ</p>	<p>◇震度6弱のゆれに伴う建物の破損、土砂崩れがあったことを押さえ、身近な災害であることを感じさせる。</p> <p>◇当時の新聞記事からも被害状況を理解させる。</p> <p>◇地震による災害についての資料を教科書や資料集で確認させる。</p> <p>◇市の広報やハザードマップを活用させる。</p> <p>◇日常と災害時の2つの場面を分けて考えさせる。</p> <p>◇交流したことをホワイトボードにまとめさせる。</p>	<p>□資料を根拠として、地震がもたらす災害への対処方法について考えている。</p> <p>【科学的な思考・表現】 (ノート)</p>
<p>最優先すべきことは、自分で自分の命を守ることである。それが達成されたら、家族で決めた災害時に集まる場所、もしくは、自分の命を守ることができる場所に避難する。</p>		
<p>○日頃から防災意識をもつことの重要性についての説明を聞く。</p> <p>○本時の感想とまとめを書く。</p>	<p>◇災害に対して、単に不安をあおるのではなく、防災や減災についての視点を持たせる。</p>	